

JAしまねびより

2019

10

October Vol.43

今月の特集

島根のいいもの再発見!! 「西ノ島町 ニホンミツバチ」 隠岐どうせん地区本部



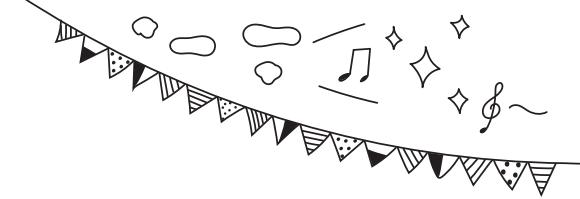
Naomichi



シャーラ船（精靈船）送り
隠岐郡 西ノ島町



JALしまね いわみ中央地区本部版



島根には誇れる農産品がたっくさん!

島根のいいもの

再発見!!

直撃・生産者インタビュー

西ノ島町

ニホンミツバチ

10月は、隠岐どうぜん地区本部。西ノ島町で、ニホンミツバチの飼育・採蜜に取り組む安達和良さんにお話を伺ってきました。

長年の夢だった養蜂

隠岐の西ノ島町で教員として勤めていた安達和良さんは、蜂蜜が好きで長年、蜂を飼いたいと考えていました。蜂蜜といえば、店頭に並んでいるほとんどの商品が西洋ミツバチのもので、安達さんも当初は西洋ミツバチを飼おうと思つていましたが、勉強していくうちにやはりニホンミツバチの方が良いことに気づきました。西洋ミツバチは海外で家畜として改良された品種であり、病気や冬の寒さに弱く、スズメバチに襲われる負けてしまうなど、人の手を十分にかけてやらないと生きていません。一方、ニホンミツバチは元々日本にいた在来種な



お話を伺った安達和良さん。

ニホンミツバチの復活プロジェクトを発足

生息調査を進めていくと、海士と知夫はすでに絶滅し、西ノ島と島後（隠岐の島）は残っていることがわかりました。その蜂を捕獲し、飼い始めたのが約15年前。それから徐々に群れを増やすことがで



ニホンミツバチ。西洋ミツバチより体が小さい。穏やかな性格なので、こちらが何かしない限り滅多に刺さない。

ニホンミツバチの飼育方法

春になると、蜂はどんどん産卵して巣箱に1~2万匹まで増えます。数が増えると王台という特別な部屋に新しい女王蜂の卵を産み、孵化する前に古い母親女王蜂は群れの半分を連れ、子の女王蜂に巣箱を譲って出て行きます。そ



自作の巣箱。ミツバチが住みついた巣箱を、プロジェクトメンバーにそのまま譲っている。

ので、気候や風土に合っています。それに、スズメバチに襲われた際には、何十匹も固まって自らの熱を致死量まで上げて熱殺させ生き残ることができます。採れる蜜の量は少ないですが、育てやすさからニホンミツバチの方が適していると考え、まずは隠岐島中の生息調査から始めました。

立上げ、メンバーを募り飼育を広げていく活動を始めた。メンバーの住む、海士・知夫にも巣箱ごと移住させ育ててもらうことで、3年後には隠岐諸島すべてでニホンミツバチの復活を確認することができました。プロジェクトは今年で6年目を迎え、メンバーも54名に増えました。県外からのIターン者が多く、蜂蜜を商品化して販売している人も数名います。



蜜がたくさん溜まった状態。巣箱に窓をつけて、中の様子が見えるように工夫されている。



巣箱の中がいっぱいになると、外に出てくる。この場合に、もう一段継ぎ足す。



様々な工夫を施しながら、巣箱をすべて自分で作成している。

蜜がたくさん溜まった状態。巣箱に窓をつけて、中の様子が見えるように工夫されている。これが分蜂（巣別れ）です。1つの群れから、およそ3群に分かれます。その分峰を狙って捕獲し、2、3段重ねた新しい巣箱で飼育を始めます。その際の蜂の数は約3,5千匹。巣箱の中では、蜂が自分たちで発熱・冷却しながら温度を35℃にキープしています。その後も産卵・子育てを繰り返し、数が増えてきたところで段を増やしてやります。容積が大きくなればなるほど、その温度をキープしていくことが難しくなるので、適正な容積（段数）にしてや

蜂たちは、一番上の巣板に蜜を溜めていきます。これを1枚ずつ外し、バケツの上に乗せた、ざる、出汁濾しネットと蜜が下に落ちていきます。気温や糖度によりますが、すべて落ちるのに約1週間かかります。こうして、蜂蜜が出来上がります。

工夫された巣箱やグッズをすべて自分で作成

蜂を育てる上で、安達さんはいちばんの仕事は巣箱作り。自分で育てた木を切って持ち帰り、チェンソーで板にしてから作っています。その様子を見えるようにしたり、

中を撮影するためのカメラを入れる扉を作ったり、夏の時期の通気を良くするためのスベースを開けたりと自分なりに创意工夫を凝らしながら、年々改良を重ねています。また、オオスズメバチのシーザンには集団で巣箱の入り口をかじつて中に侵入してくるので、このためにスズメバチ防止柵を作成。絶妙な幅の出入り口はミツバチの出入りは可能ですが、オオスズメバチは入れないように工夫されています。

3段積み重なった部分がスズメバチ防止柵。入り口は絶妙な幅で作られており、ニホンミツバチのみ出入りができる。



ニホンミツバチから採れる蜂蜜は西洋ミツバチの4分の1の量でごくわずか。しかも越冬のためだけに蜜を溜めるという性質上、1、2年に一度しか採蜜できないので、とても貴重な蜜です。味は、西洋ミツバチに比べて少し酸味があり、そして「百花蜜」と言われるよう、四季折々の様々な種類の花の蜜が混ざるので、味わい深いのが特徴。糖度が79度あれば常温で永久保存できます。また、ミツロウとホホバオイルを混ぜたクリームは冬の乾燥する時期の保湿剤としても良く、あかぎれ予防やリップクリームにも適しています。



モクゲンジとキハダ。この他にも蜜源となる多種多様の植物をすべて自分で育てている。



ダム近くの蜂場。

隠岐はミツバチの天国

ニホンミツバチは蜂蜜を作ることはもちろん、木々や野菜に花粉を運び受粉させることで植物の生長に役立っています。「どちらかといえば、採蜜よりはその方が大事」と語る安達さん。このまま絶滅しないように蜂を増やした状態を維持したいと考えています。ミツバチは、農薬にすぐ弱いので、田んぼや果樹園、

ゴルフ場などの周辺では飼えません。隠岐地方でも多少被害が出ている場所もありますが、今のところ本土に比べると圧倒的に少なく、ミツバチが住むには天国です。安達さんは「今後、可能であれば本土にも移住させてどんどん増やしていきたい」と、ニホンミツバチと共に新たな挑戦をし続けています。

隠岐どうぜん地区本部 JAグリーンストア(西ノ島、知夫)



産直へようこそ!!

旬の農産物や地域の特産品に出会える、島根県内の産直店舗をご紹介します。



西ノ島店



日用品も揃う店内は
さながらスーパーの
ような品ぞろえ



島育ちの農産物が所狭しと並ぶ

「あら、よかつたわ。これからのおすすめはね!」取材の最中も、出荷に来た生産者と買い物客の世間話が聞こえる。島という限られたコミュニティの中で、およそ日常生活に必要な物資が揃う同店舗は、周辺の人々にとって生活の拠点であると同時に情報交換の場としても存在感を發揮する。

西ノ島店舗には、取材当日も葉物類やブドウ、花など季節の農産物が並んでいた。生産者一人ひとりから出荷される農産物は、少量ながら愛情を持って育てられた質の良いものばかり。「出荷することを、皆さんが楽しみながら長く続けてもらえたら」と、島内を巡る定期的な集荷は店舗の大切な業務となっている。

知夫店舗の特徴は、何といっても海産物を取り扱っているところ。漁業が盛んな知夫村だが小売りで鮮魚を扱う商店が無く、島の人々が鮮魚を購入する機会が限られていた。そこで村からの要請を受け、グリーンストアで海産物も販売することとなつた。店内に並ぶ農産物・海産物は全て知夫村産であるため出荷量は少なく、陳列されるそばから次々と購入されていく。「朝は野菜も並んでただけどね。(何があるかは)一期一会です」と店舗を管理するJA知夫支店の角野支店長は笑う。

島の人々の生活を支え、島で育ったモノを島の人々に提供する。まさに「島産島消」の産直が隠岐どうぜんにあった。

「この前のスイカおいしかったよ」「あら、よかつたわ。これからのおすすめはね!」取材の最中も、出荷に

リーンストアはまさにその極地といえる。「作った人の顔が見える」と表現されることが多いが、グ

は、本土から仕入れるものと比べて値段が手ごろで何よりも新鮮。その

で暮らす人々の生活を支えている。島内で採れた農産物はもちろん、日用品や生活雑貨などを扱い、島内

は、本土で展開するJAグリーンストア

は、島内で採れた農産物をももちろん、

で暮らす人々の生活を支えている。

産直に出荷される島内産の農産物

は、本土から仕入れるものと比べて

値段が手ごろで何よりも新鮮。その

ほんどうが地元の方という来店者も、

地元で採れた農産物を目当てに店を

訪れる。産直では「作った人の顔が見

える」と表現されることが多いが、グ

リーンストアはまさにその極地といえ

る。「この前のスイカおいしかったよ

」「あら、よかつたわ。これからのおす

すめはね!」取材の最中も、出荷に

こえる。島という限られたコミュニ

ティの中で、およそ日常生活に必要な

物資が揃う同店舗は、周辺の人々に

とつて生活の拠点であると同時に情報

知夫舗



空っぽの棚は地元
人々が足しげく通う
証拠!



知夫で採れたハチミツや海産物も並ぶ

店名: JAグリーンストア
所在地: 島根県隠岐郡西ノ島町美田2148-2
T E L: 08514-7-8005
営業時間: 9:00~18:00/土 9:00~12:00
定休日: 日曜・祝日

店名: JAグリーンストア知夫
所在地: 島根県隠岐郡知夫村1015-8
T E L: 08514-8-2003
営業時間: 9:00~18:00/土 9:00~12:00
定休日: 日曜・祝日





J Aしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介



J Aしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「J Aしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

宇都宮汰さんは、青年就農給付金を活用して島根県立農林大学校で、果樹の生産に関する技術や知識を習得された後、平成28年4月から就農されました。

現在、経営面積は65.5アールで、シャインマスカットを主軸にぶどうの生産をしておられます。ハウスはリースと斐川町内のぶどう生産者から受け継いだものを活用されています。受け継がれたハウスは、J Aしまね農業振興支援事業の新規就農者の施設等整備支援を活用して補修を加えながら生産に努めています。

宇都宮さんは、「JAに支援してもらって非常に助かっています。今後は計画的に経営面積を1ヘクタールまで拡大して産地の担い手としてがんばります」と話してくださいました。

宇都宮 汰さん



一所懸命 青年連盟

J Aしまね隠岐青年連盟

J Aしまね隠岐青年連盟は、平成28年に県内10番目の青年組織として設立しました。現在、盟友20名で活動を行っています。

8月には隠岐の島町にて、島根県JA青年大会（県内盟友が一堂に会し、個人・組織の発表を通じて、組織の活性化・自己啓発を図る大会）が開催され、JA島根県青協とともに大会運営を行いました。当日は県内より、総勢77名の参加者が隠岐島文化会館に集まり、「青年の主張」、「組織活動実績発表」の2部門に各青年組織から8名が出場しました。当青年連盟からは、柴功一委員長が「隠岐の島での就農」をテーマに青年の主張の部に出場しました。

なお、大会には、青年組織の未組織地区である、隠岐どうぜん地区本部の生産者、JA職員にも参加いただき、青年組織設立に向けた働きかけを行いました。

また、大会後には隠岐の島の食材を使用したバーベキュー交流会を開催し、県内盟友の交流を図りました。

今後は、盟友数の拡大を目指しながら、J Aしまね隠岐青年連盟の活動を増やしていくよう取り組みを行っていきます。



青年大会 開会式



青年大会 青年の主張 (柴委員長)



交流会

雲 南

敬老の日祝う デイでイベント開催

J Aしまね雲南地区本部すずらん福祉センターデイサービスセンターは、9月12日から18日にかけて敬老の日・老人週間にちなんだ「敬老会」を開きました。個人や団体が日替わりで芸を披露し、デイサービスやショートステイ利用者はいつもと違う雰囲気を楽しみました。

同センターが平成19年に開所してから10年近く続く恒例行事で、高齢者施設として重きを置いている行事の1つです。

最終日にはJ Aしまね雲南女性部大東支部の銭太鼓グループが「安来節」や演歌に合わせて銭太鼓と傘踊りを披露しました。利用者は軍歌「ラバウル小唄」など馴染みのある曲を口ずさむほか、手拍子を取るなど和やかな時間を過ごし「素晴らしい踊りが見られてよかったです。元気で頑張ってほしい」と感謝の言葉を贈りました。



銭太鼓を披露する大東支部のメンバー

隱 岐

地域の活動で野菜講習会を実施

健康長寿の維持を目的に、隠岐の島町原田地区の住民を中心として「中条はつらつサロン」という活動が月に1回実施されています。このサロンから9月の活動として野菜の栽培について勉強したいと隠岐地区本部経済部へ相談があり、9月17日に隠岐の島町原田地区の隠岐の島町社会福祉協議会を会場に野菜栽培講習会を開催し、経済部の職員1名が講師として出かけました。

講習会では農薬を使わない野菜の害虫防除方法や、近傍に栽培することで互いの成長により影響を与えることのされるとされる2種以上の植物の組み合わせを行うコンパニオンプランツを中心に講習を行いました。また、参加された皆さんの大半が家庭菜園をされていたこともあり、除草剤の効く仕組みなどについても説明しましたが、熱心に聞いていただきました。

J Aでは今後も地域貢献活動として、地域の方と共に様々な行事やイベントに積極的に関わって行きたいと考えています。



くにびき

農業の魅力を体感！

城北小学校児童がジャガイモ植え付け体験

くにびき地区本部は9月17日、城北小学校2年生と城北公民館が実施している「じゃがいも大作戦」に、講師として営農指導課の職員2名が参加しました。

「じゃがいも大作戦」は、地域のボランティアの方をジャガイモについての「名人」と称し、食農教育を通して、地域との交流を深めることを目的に2005年から実施。栽培指導を務める当地区本部の営農指導員は、名人よりも上の「大名人」として参加しています。

当日は、2年生の児童90名や名人32名などが集まり、自己紹介などをした後、植え付けを実施。児童たちは、名人に教わりながらプランターに土を入れ、「ニシユタカ」の種芋を丁寧に植え付けていました。

参加した小林篤人さん（7）は植え付け後、「大きくて美味しく成長するように願いながら植えた。12月の収穫が楽しみ」と笑顔で話しました。

今後は日々の管理、名人と一緒に行う「観察会」、12月の収穫を経て、1月には収穫祭を開催する予定です。



植え方について説明する営農指導員

やすぎ

安来市長へ梨を贈呈しPR

やすぎ梨生産部会は8月23日、安来梨選果場で「二十世紀梨」の選果をスタートしました。それに合わせ同日、岩田繁樹部会長と吉村英昭副部会長、JA担当者の3名が安来市役所を訪れ、安来市の近藤宏樹市長へ「二十世紀梨」を贈呈しました。

今年の安来産「二十世紀梨」は、天候に恵まれ玉太りも良く最高の出来に仕上がり、岩田部会長は「近藤市長に食べていただきたく、最高品質の梨を持ってきました」と5箱2ケースを贈りました。早速贈られた梨を食べた市長は「甘くてみずみずしく、大変おいしい」と絶賛しました。

また、今年度の出荷計画や市内の梨農家が減少している厳しい現状などについて報告し、市長は「安来の特産である梨をなくさないためにも、行政として農業振興に協力していきたい」と話しました。贈呈式当日は、地元テレビや新聞記者が取材に訪れ、岩田部会長は「おいしい安来の梨をぜひ皆様に食べていただきたい」と安来の梨をPRしました。



斐川

農家の健康を守る

斐川地区本部とJA島根厚生連は、8月27日から30日にかけて同地区本部出東支店で「組合員健康診断」と、今年から新設した「農業者・女性部検診」を開き、165人の方が受診しました。JAグループの助成で7,000円（39歳以下は6,000円）で受診できる「農業者・女性部検診」は、JA女性部の組合員らを対象に健康管理の一環として実施され、がんの早期発見に有効な胸部CT検査（40歳以上）や骨粗しょう症を発見する手掛かりになる骨密度測定など、男性28項目、女性27項目を検査しました。受診した女性の一人は「胸部CTを初めて受診できて良かった。スタッフの対応が良く、安心して受診できました」と話しました。厚生連検診普及部の桑原俊樹さんは「おおむね好評だったが改善点も見つかったので、次回はより良い健診にしたい」と意気込みを語りました。



石見銀山

「ベビーマッサージレッスン」を開催

J Aしまね石見銀山地区本部は9月7日、12日の2日間、地区本部で「ベビーマッサージレッスン」を開催しました。当地区本部のJA共済こども俱楽部に加入する母親と1歳までの赤ちゃん26組が参加しました。

J Aしまね石見銀山女性部フレッシュミズ部会「つばみくらぶ」の小谷理恵さんが講師として指導にあたり、赤ちゃんに優しく歌いかけながらマッサージをし、ふれあいの時間を楽しみました。

参加者は「母も子もりラックスしてふれあうことができた。JAでベビーマッサージを学ぶことができうれしい」「こども俱楽部は様々な特典がある。これからも子育てに必要な情報をもらいたい」と話しました。



ベビーマッサージをする参加者

隱岐
どうぜん地区本部
第1期女子講座の修了式

西ノ島支店で8月24日、第5回目となる女子講座を開催しました。教育文化活動の一環で当地区本部初の試みとなる催し物を“女子講座”と銘打って、女性限定の公開講座として手探りで実施してきました。昨年9月の防災講座を皮切りに、12月のしめ縄作り、年が変わって2月のヨガ＆アロマ、令和となって5月の隠岐の島町めぐり、そして今回のポーセラーツ作りと、計5回の講座を無事に終えることとなりました。第5回目となる修了講座は「日用品で形として残るものを作成が良いのでは」との考え方から、カップと受皿の陶器づくりを命題に掲げての講座となりました。家の光協会島根県講師の影山和美氏を先生にお招きして、和氣あいあいのポーセラーツ作りとなりました。「ポーセラーツ」とは、真っ白な陶器に好みの色や模様の転写紙を貼って専用の電気炉で焼き、オリジナルの陶器を作り上げることです。作業の最初は賑やかでしたが、だんだんと気持ちが入り込み、予定した時間内に終わらないのではないかと心配するくらい丁寧に作りました。「焼き上がりが楽しみだね」とマイカップを掲げての記念写真となり、第1期の女子講座を修了しました。第2期目は、この経験をもとにより良いものとなるよう頑張りたいと思います。



出雲

日本ワインコンクール金賞受賞
株式会社島根ワイナリー

7月に山梨県で開かれた「日本ワインコンクール2019」の甲州部門で、株式会社島根ワイナリーの「島根わいん縁結甲州2018」が県内初となる金賞（部門最高賞）を受賞しました。9月13日に同社の新藤正人社長らが長岡秀人出雲市長に受賞を報告し、受賞ワインを贈りました。

コンクールは、国産原料ブドウを使用した日本ワインの品質と認知度の向上などを目的に開催し、今年で17回目。12部門に、全国107のワイナリーが788点を出品しました。同社は別の部門でも銀賞を1銘柄と銅賞を2銘柄が受賞しています。

また、7月に東京都で開かれた「日本で飲もう最高のワイン2019」でも、白ワインの甘口部門で「早摘みデラウェア2018」が最高賞のプラチナメダルを獲得するなど合わせて5銘柄が受賞しました。

新藤社長は「技術向上の成果が表れたことと、出雲のブドウが高く評価されたものだと思う。農家の皆さんにも励みになれば嬉しい」と話しました。



新藤社長（右）が長岡市長にワインを贈呈

西いわみ

J A高津支店まつりを開催

J Aしまね西いわみ地区本部高津支店(支店長松本慎司)は地元の神社に伝わる秋祭り「八朔祭」の日である9月1日にあわせ、支店まつりを開きました。

地域の行事に合わせた地域貢献を考えイベントを開いたものです。

輪投げやお米のすくい取りなどを用意した会場では、来場者へ J A支店独自のアンケートも行ないました。

アンケートの内容は今後の支店運営に反映させる考えです。このほか、ゾウをモチーフにした J Aバンクのキャラクター「よりぞう」も登場し、じゃんけん大会などでイベントを盛り上げました。

「八朔祭」は柿本人麻呂の誕生日、陰暦の8月1日を祝って催される豊作祈願の祭りで、にぎやかな祭りとして古くから続いています。

同支店の松本支店長は「祭りと同様、地域に愛される支店にしていきたい」と話しました。



本 店

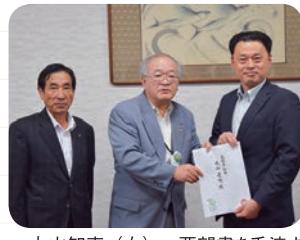
県へ要望書提出 島根農業の更なる振興を

J Aしまねと J A島根中央会、島根県農政会議は9月5日、県庁で「令和2年度島根県農業政策および予算に関する要望書」を、丸山達也知事に手渡しました。特別要望・重点要望・部門別要望の計23項目を要請。県農業産出額目標730億円早期達成に向けた産地化支援や、担い手の確保・育成に向けた対策などを求めました。

当日は石川寿樹組合長と同農政会議の石倉茂美会長が訪問。特別要望では、田での園芸品目の産地化支援として、園芸用リースハウスの設置、機械化体系確立の支援強化、国庫事業の活用支援や県予算の拡充など一層の産地化支援を要望しました。

石川組合長は「6月に県と包括連携協定を締結した。JAも第2次農業戦略実践3ヵ年営農計画で販売高40億円アップを掲げている。県の農業産出額100億円アップ達成に向け力を入れて取り組んでいく」と話し、要望への協力を求めました。

丸山知事からは「農業振興に向けてJAと県が緻密に連携していく必要がある。共に協力し、スピーディーに取り組んでいきたい」とお応えいただきました。



丸山知事（右）へ要望書を手渡す
石川組合長（中）と石倉会長

島根 おおち

菌床しいたけ食育授業

島根おおち菌床しいたけ生産組合は9月24日、地元の小学生に菌床しいたけについて学んでもらうための食育活動を行いました。この食育活動は生産組合の年間活動計画として毎年行っており、今年は瑞穂地区市木小学校の3・4年生を対象に開催しました。

授業では、生産組合組合長の上田文雄さんが、椎茸ができるようにしてできるのか、椎茸の栄養素や食べることによる効果のほか、山に生えている危険なきのこについても説明されました。また、管内でたくさんの菌床しいたけが栽培されていることや菌床ブロック作りから椎茸ができるまでの流れについて話され、生徒は熱心に聞いていました。授業の後は、菌床ブロックから生えた椎茸をその場で収穫し、採れたての椎茸を焼いて美味しく食べることができました。

島根おおち菌床しいたけ生産組合では、この活動を継続していくことで多くの子供達に菌床しいたけを知ってもらい、将来的な担い手確保に繋がればと期待しています。



いわみ 中央

新しい仲間づくりを！ 「第1回きてみちゃんさい」開催

いわみ中央女性部（徳田マスエ部長）は9月2日、「第1回きてみちゃんさい」を開催しました。

「きてみちゃんさい」とは、いろいろな研修会を企画・運営し、研修会を通して新しい仲間作りの場を提供するもので、いわみ中央女性部の新しい試みとして取り組みを始めました。

第1回目として、『葬祭マナー研修会』を行いました。37名の参加者は、ご臨終からご葬儀までの流れや、参列の際のマナーについて、葬祭センター職員による講義を熱心に聞き入っていました。その後、レクリエーションで体を動かし、歌あり、笑いありと親睦を深めながら楽しい時間を過ごしました。

第2回は2月に計画しています。1人でも多くの方にJA女性部の活動を知っていただき、女性部加入のきっかけを作りたいと思います。



クロスワードパズル

出題●ニコリ

タテのカギ



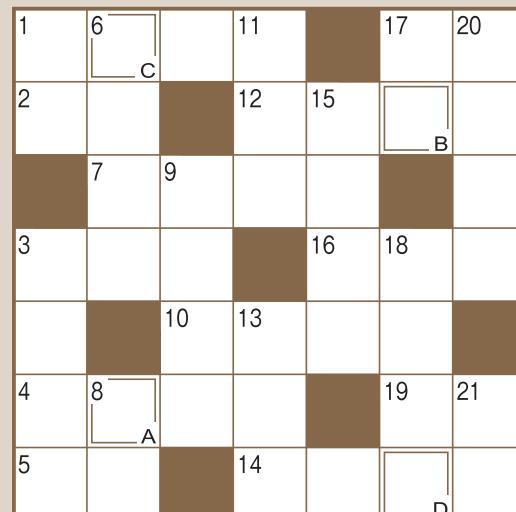
- ①ピーヒャララと吹きます
- ③ご指導ご——のほどよろしく
お願いします
- ⑥車を運転するのはドライ
バー、バイクの場合は
- ⑧日本人の主食です
- ⑨ピサの斜塔がある国
- ⑪穂が美しい野草
- ⑬大きく立派な家のこと
- ⑯彼は上司にも——置かれる存
在だ
- ⑰生兵法は大——のもと
- ⑱果物のこと。和食のコースで
デザートをこう呼ぶことも
- ⑳映画や小説の大まかな内容の
こと
- ㉑富有、次郎などの品種があり
ます

ヨコのカギ



- ①ボジョレー・ヌーボーを輸出
する国
- ②沖縄の海にいるマンタもこの
仲間
- ③アルファとガンマの間です
- ④一つのコンセントに多くの機
器をつなぐ——配線
- ⑤マニキュアを塗る物
- ⑦とても良いとされるおみくじ
の運勢
- ⑩不要な部分を省いて描きます
- ⑫灰皿にたまる物
- ⑭結婚式を行うこと
- ⑯カエデの別名です
- ⑰化粧水や乳液でスキン——を
した
- ⑲絵を描く職業の一つ

二重マスの文字を A ~ D の順に並べて
できる言葉は何でしょうか？



答え

A B C D

◆先月号の答え◆
「ジヤガイモ」



10月15日はきのこの日

JA島根厚生連

ご存知でしたか？10月15日は「きのこの日」といわれています。1995年に、きのこの調理方法や有用性、消費拡大や生産振興を図るために、日本特用林産振興会によって制定されました。10月はきのこがスーパーなどに多く出回る時期であり、きのこ狩りや食卓など、身近に感じる時期でもあります。今回はたくさんの栄養素が含まれるきのこの効果についてご紹介します。

○代謝促進・高血圧予防

きのこには、ビタミンB1・B2が豊富に含まれています。ビタミンBはエネルギー代謝を助ける働きがあり、さらにビタミンB群の中のナイアシンという物質は、血流を改善する効果もあるため血圧を安定させ、高血圧の防止に役立ちます。

○便通改善・コレステロールを下げる

きのこには食物繊維が多く含まれており、便通を良くする効果があります。また、コレステロールは腸内で吸収されますが、食物繊維にはこの吸収を抑え、体の外に排出する作用もあります。さらに、きのこは低カロリーであるため、摂取カロリーを抑えたい方にもおすすめできる食材です。

○抗がん作用

きのこに含まれるβグルカンは、体内のがん細胞や感染細胞を攻撃したり、免疫力や抵抗力を高めたりする作用があるといわれています。

また、βグルカンの一種であるレンチナンという成分は特にしいたけに含まれており、レンチナンを摂取するとがん細胞が縮小することが実験で分かっています。レンチナンは採取時から7日後には約20%少なくなるため、出来るだけ新鮮なしいたけを食べると良いでしょう。

○骨粗鬆症の予防

カルシウム代謝に重要なビタミンDが含まれており、骨を丈夫にする効果が期待できます。

きのこを調理する際、マッシュルームやなめこは洗ったほうが良いといわれていますが、その他のきのこはあまり水洗いしなくても大丈夫といわれています。きのこには水溶性の栄養も含まれるため、水洗いするとき水分を吸って食感が落ちてしまったり、栄養素や風味が逃げてしまう可能性があります。どうしても気になる方は、ぬらしたキッチンペーパーなどで拭いたり、ボールに水を張って軽く振り洗いすると良いでしょう。

また、きのこは長時間加熱することで、栄養素が失われてしまう可能性があります。炒め物はきのこを最後にいれるなど、加熱時間を短くすると良いでしょう。

秋が旬のきのこを、普段の食卓に取り入れてみてはいかがですか。



話題満載

あぐりニュース

ピオーネまつり大人気！



金城町ぶどう生産者協議会（会長 塚本 守）は、9月8日いわみ中央地区本部前において第16回ピオーネまつりを開催しました。このイベントは、金城町産ピオーネの消費拡大及び販売力強化・PRを目的に開催するものです。当日は晴天に恵まれ、開始早々箱物、房、パック品を買い求める方で長蛇の列ができました。

開会セレモニーでは来賓に浜田市久保田章一市長、いわみ中央地区本部佐々木豊本部長を招き激励の祝辞をいたしました。塚本守会長は、「ピオーネをはじめとする大粒系ぶどうは『浜田市の顔となる農産物』の一つに選定されており、このようなイベント等を通じて地元から更なるPRを行い、生産者の意欲向上に努めていきたい。地域の皆さんにも美味しいブドウを提供していきたい。」と挨拶しました。



上位4頭受賞者（敬称略）

出品者名	地区	出品牛名号	受賞名
佐々木祥二	弥栄	ちよこ30	特選賞首席
佐々木恵美	益田	しげふく6	特選賞二席
広兼 寛	津和野	はなゆり	特選賞三席
(株)田原牧場	益田	こなみ3	特選賞四席

特選賞主席に輝く！
第2回西部地区種畜共進会



8月31日にいわみ中央、西いわみ地区本部で組織する西部地区畜産振興協議会が西部家畜市場（益田市）で第2回西部地区種畜共進会を開催し、管内の肉用牛生産者が計20頭（いわみ中央5頭、西いわみ15頭）出品しました。審査の結果、いわみ中央地区本部管内では佐々木祥二さん（弥栄町）出品の「ちよこ30号」が特選賞首席に輝きました。

当日は、和牛の飼育体験を行う小学生でつくる津和野町の「さぶみ牧童探検隊」の出品もあり多くの参加者で賑わいました。

また、県西部農林振興センターの職員ら審査員5名が体の輪郭、品位などをチェックし以下のとおりの受賞となりました。（上位4頭）

当日は初検査式を行ない、佐々木豊本部長より「生産者が丹精込めて栽培された米です。検査員は、公正かつ適正な検査をお願いします」とあいさつがありました。

検査数量は140袋「ハナエチゼン」・「コシヒカリ」を検査し、1等米比率61%とカメムシ被害・乳白粒等での格下げとなりました。

初検査が近づいた頃、トビイロウンカによる被害（坪枯れ）が発生し、今後の収量・品質に影響があるのではと心配しました。

令和元年産米の集荷目標数量を84,000袋に設定し、集荷運動を展開しています。1袋でも多くの出荷をお願いします。



令和初の米検査スタート

いわみ中央地区本部では、昨年より4日遅い9月3日に浜田市旭町丸原の旭ライスセンターにおいて、初米検査を行いました。

当日は初検査式を行

時期には、販売促進など店頭での販売も予定しておりますので、ぜひ秋の味覚をご賞味ください。



いよいよ9月下旬からは、西条柿の収穫も始まり、出荷シーズンを迎えます。

より生育が若干遅れていますが、現在順調に玉太ります。



9月10日益田市において、共同販売にて出荷している市場を招いて、いわみ中央西条柿生産組合と西いわみ西条柿生産部会で西条柿产地ツアーアーを開催しました。

今年の生育状況を、実際に圃場を見て確認しました。今

年産の西条柿は、異常気象等により例年

より生育が若干遅れていますが、現在順調に玉太ります。

産直きんさい市場（黒川店・周布店）、「道の駅」サンピコごうつでは、9月20日～23日の4日間「秋の彼岸市」を開催しました。

産直きんさい市場黒川店においては「実りの秋収穫」と題して、20日～いちじくの即売、21日～ピオーネの即売、22日～栗の即売、23日～乾椎茸袋詰め放題の販売促進を行いました。「道の駅」サンピコごうつでは、21日～いちじく、ピオーネの即売会を行いました。



産直きんさい市場（黒川店・周布店）では、20日～21日は特設テントを設置し、柿（サカキ）、シバなどを中心に彼岸には欠かせない商品を取り揃え、生産者の協力も得て賑わいました。しかし、22日～23日にかけては台風17号の到来で来店者、生産者にも影響が出了ました。

今後も店舗運営においては、生産者と共に一層良質な商品を提供に努め、地域の皆様に喜んで頂けるよう努力していきます。

令和元年産 西条柿产地ツアーオン開催

各店舗で「秋の彼岸市」開催! 産直きんさい市場黒川店「秋の秋収穫祭」を同時開催!

サプライズ



某教育テレビキャラクター
子供に大人気!
浜田市金城町 坂井 実 様



人の顔に見えませんか?
浜田市旭町 西田 雪子 様



馬蹄? ヘビ? 角度を変えると
いろいろな物に見えます。
浜田市三隅町 坂田 等 様



野菜作りの基礎を学ぶぞ！ （営農塾4期生開校式）

いわみ中央地

区本部は9月4日、令和元年度
きんさい市場営農塾4期生開講式が行われ12名

を迎えました。
この営農塾は平成28年に、農業

離れや少子高齢化を伴う後継者不足を少しでも解消

し、地域農業の底上げを目的に新たなる農業者の育成のためにスタートしました。今期の受講内容は、野菜の基礎を学び、畑作りから種まき、管理、収穫、農薬の適正使用、農具の使用に関する

ことなどを1年間学びます。

開講式では、「一人ずつ自己紹介があり」「会社を退職し、

田畠があるので野菜作りをしてみようと思つて受講した。

不安もあるが、しっかりと学べる楽しみもある」などそれぞれの思いを胸に1年間

仲間とともに学ぶことを確認しました。先々は、

きんさい市場への出荷も目標にしていきたい！



【第2回】9月11日

【座学】：「用語の説明・無農薬について」農産課島本職員による講義がありました。用語

の説明では、①化成肥料、②有機質肥料、③間作、④混作、⑤休眠、⑥多年草、⑦蔓ボケ、

⑧摘芯、⑨徒長、⑩間引き、⑪芽かき、⑫移植、⑬定植、⑭連作障害、の言葉の意味について学びました。

無農薬では、無農薬野菜と有機野菜の違いについて学びながら、耳を傾け講義を受けました。

【実習】：2班に分かれ、種まき、定植のポイントの説明を受けながら、大根の播種（種まき）、キャベツの定植を行いました。

【第3回】9月25日

【座学】：野菜の種類と3要素の必要度を学びました。

①葉ものの野菜と実ものの野菜、根ものの野菜それぞれ、必要な肥料が違うことを学びました。

葉もの：茎葉を茂らせるチッ素が多く必要。（N）

実もの：開花と結実を促すリン酸はもちろん、3要素とも多く必要。（P）

根もの：根の生長を促進するカリ成分がより多く必要。（K）

②葉もの1例で春菊の栽培方法を学ぶ

畑の準備から種まき・間引き・収穫の説明

病害虫の防除について説明

地域によって品種の向き不向きがある。（当地では中葉、広島では大葉が主流）

③JAが扱っている肥料の紹介

【作業】：前回蒔いた大根・キャベツの圃場整備

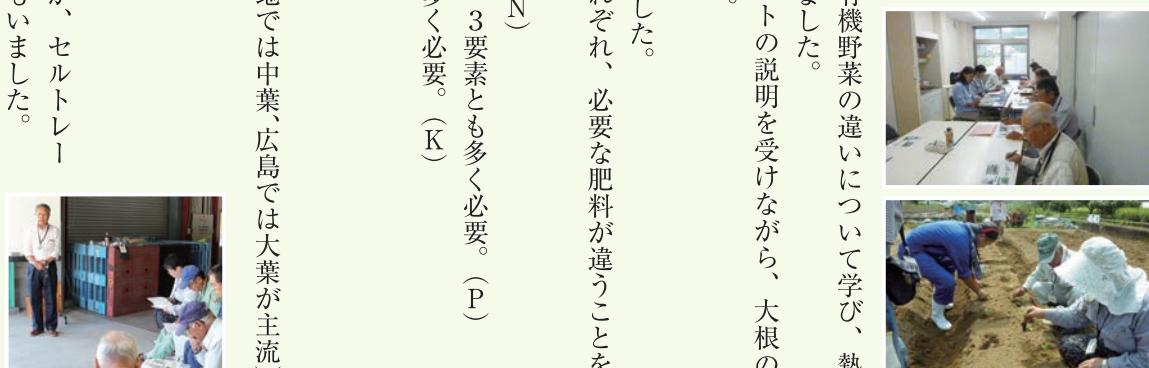
黒マルチ張り

春菊の種まき：セルトレーに種蒔き

塾生の中には、春菊は、筋蒔きと思っていたが、セルトレー撒きをし、苗を立てる方法は初めての体験の人もいました。

今日は、サヤエンドウ・スナップエンドウ・春菊・玉葱の4品目の栽培方法について、島根県西部農林振興センターの糸原萌技師より説明がありました。塾生は、現在様々な農産物を栽培していますが、更なる知識を習得するため熱心に聞き入り、質問も飛び交いました。「追肥は成長の状況も有るが、何をやればいいのか？」春菊の生育、色が悪いときは何がきくのか。など関心をもつて座学を受けていました。

座学後、塾生でもある金城町七条の中芝清張氏の圃場へ行きました。前に広島県からUターン就農され、栽培面積26aで年間80品種もの農作物を栽培されています。今日までの体験で、苦労されたことや中芝流の栽培方法も聞き、とても参考になりました。



9月の営農塾

【第5回】9月17日

今回は、サヤエンドウ・スナップエンドウ・春菊・玉葱の4品目



9月の育成塾

2019 農業まつり開催予定表

名 称	日 時	場 所
第32回弥栄産業まつり	11/3 ㈯ 9:00~15:00	弥栄イベント広場
第32回さざんか祭り	11/2 ㈯ 10:00~16:00 11/3 ㈰ 9:00~16:00	ふれあいジムかなぎ
2019グリーンフェスタはまだ	11/9 ㈯ 9:00~16:00	地区本部前 駐車場
みすみフェスティバル	11/9 ㈯ 9:00~16:00 11/10 ㈰ 9:00~15:00	三隅中央公園・三隅中央会館
旭ふる里祭り2019	11/10 ㈰ 9:00~15:30	旭体育館とその周辺
2019ごうつ秋まつり	11/17 ㈰ 9:00~15:00	パレットごうつ

農林産物品評会コーナーへ多くの出品をお願い申し上げます。



消費者交流会参加者募集

「地元産のコンニャク芋でコンニャクを作ろう！」

産直会員の栽培したコンニャク芋を使って、昔ながらのコンニャク作りを体験してみませんか？産直きんさい市場をご利用されている方、これからご利用される方、お申込み下さい。お待ちしております。

1. 日 時： 令和元年**12月10日** (火) 9:00~12:00 (受付8:30~)

2. 場 所： 石見公民館（浜田市黒川町132-2 ☎22-1380）

3. 内 容： ①講義-生産者のお話

②実習-コンニャク作り

③試食-作ったコンニャクを試食

4. 人 数： 20名（申込先着順）

※定員になり次第、締切りとさせていただきます。

5. 参 加 料： 無 料

6. 持 参 品： エプロン、筆記道具

7. 申込方法： 電話、FAX（住所、氏名、電話番号）

8. 申込期間： 令和元年11月11日（月）～令和元年11月22日（金）

※詳しくは、お問合せ下さい。

【申込・お問合せ先】JAしまね いわみ中央地区本部

営農経済部 営農企画課 (☎0855-22-8812/FAX0855-22-0679)



教えて野菜作り!

2019年10月号



○野沢菜

朝夕少しづつ寒くなってきました。
これからは、気温が下がると栽培できる野菜も限られてきます。
その中でも、まだ種まきができ、栽培期間は少し長くなりますが、
収穫が楽しみな野菜もあります。今回は本来長野県の特産、野沢菜を紹介します。

野沢菜は長野県が主な産地ですが、冬の間雪の多い長野では作れないで、その間は徳島県などが主な産地となるようで、冬の間の漬物に使われる8~9割が徳島県や静岡県産と言われています。その点、浜田管内でも年内に収穫するように栽培すれば、十分楽しめる野菜です。



○野沢菜について

アブラナ科：長野県 野沢温泉村天王寺蕪の変種

野沢菜は天王寺蕪の変異であることから本来は蕪で、根の部分が蕪のように肥大します。

また、アブラナ科で害虫の発生しやすい野菜ですが、防虫ネットでトンネルをしてしっかり防除すれば、寒さにも比較的強く、初心者でも育てることができます。

春まき栽培と秋まき栽培ができますが、春まきはとう立ちが早く大株にならないため、秋まき栽培がおすすめです。「野沢菜漬け」は「広島菜漬け」、「高菜漬け」と並び日本三大菜漬けのひとつとされています。食卓での冬の漬物のひとつに加えてみませんか？

○栽培のポイント

- ・発芽適温 15~25°C
- ・生育適温 15~25°C
- ・土壤酸度 PH 6.5~7.0
- ・連作をしない。(ネコブ病発生のため)
- ・秋まきが栽培しやすい。(耐寒性が強いため)
- ・酸性に強く傾いた土壌では、かならず石灰を施す。
- ・種まきを終えたらすぐに防虫ネットでトンネルをする。
- ・発芽とともに気をつけ葉が触れ合わないように順次間引く。
- ・あまり長くおくと硬くなるので早めに収穫する。

作業	栽培の暦											
	種まき			収穫								
種まき				4	5	6	7	8	9	10	11	12
収穫						6	7	8	9	10	11	



間引き菜



収穫時



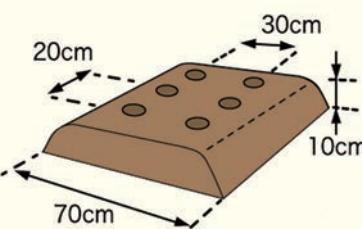
漬物

畠の準備	(1) 酸性土壌に弱いので、植え付けの2週間くらい前までに石灰を施しよく耕します。 (2) 犀全体に堆肥と油かす、化成肥料を施し、混ぜ込み、幅70cm、高さ10cm、ほどの畠を立てます。 マルチ：した方が管理が楽に行えます。
種まき	(1) 犀の表面をレーキなどでならし、30cm間隔で2条、株間20cm、深さ1cmほど のまき穴をつけます。すじまきでもよい。 (2) 種が小さいので、1力所に4~5粒、すじまきの場合は1~1.5cm間隔に種をま きます。 (大きく育てたい場合は条間を広めにします) 1cmほどの覆土を掛け、軽く転圧します。
間引き	(1) 本葉が3~4枚の頃から間引きをします。 (2) 生育を見ながら間引き、最終的に株間が20~30cm、一本立ちになるようになります。 (3) 間引き菜も利用できます。
追肥	(1) 本葉が5~6枚になったころ、株間に化成肥料を追肥として施し、土寄せもします。
収穫	(1) 気温も低くなり、播種後6~7週間くらいたち、株が大きく育ってきたら収穫します。 (草丈50cm程度) (2) 収穫は根ごと引き抜いた後にカブの部分を切り落とします。 (3) 寒さには強いですが、あまり長くおくと硬くなるので注意をします。

(施肥例 1 m²当り)

肥料名	元肥	追肥	備考
苦土石灰	120g		サンライムも可
完熟堆肥	2kg		
油かす	80g		
野菜美人	80g	1回40g	化成肥料

※株ごと引き抜くと、淡紫色の「カブ」がついています。
漬物、汁ものなどでも楽しめます。



あぐりノート

営農情報



島根県西部農林振興センターからのお知らせ

「シカの被害情報、お知らせ下さい！」～シカの分布拡大に注意！～

●H30年度 ニホンジカの捕獲頭数が過去最大の56頭となりました

主に広島県から分布を拡大し、造林木を中心に被害が発生しつつあるニホンジカの捕獲頭数が浜田市、江津市で合わせて56頭となり、過去最大の捕獲頭数となりました。近年のニホンジカの捕獲頭数は右肩上がりに増加しており、捕獲個体の内11頭がメスとなっています。浜田市でも繁殖を行っている個体が確認される等、個体数が確実に増加している状況にあります。

●草食性でほぼ全ての作物に被害が出る可能性があります

西部地域で最もニホンジカが多い邑南町では大規模な造林木や農作物への被害が発生しており、浜田市でも金城町で大豆への被害、ブドウの苗を食べられたとの相談が寄せられています。



大根への被害（邑南町）



ブドウの新芽を摂食（浜田市）



植えたばかりの稻を摂食（邑南町）

全国的には農作物被害額の約1/3はニホンジカによる被害となっており、葉の状態の野菜も食べるため、様々な種類の野菜が長期間にわたり被害を受けることになります。

また、ニホンジカは背が高く、イノシシ用の電気柵やワイヤーメッシュ柵だけでは防ぎきれないでの、このまま個体数が増加すれば農作物に大きな被害が出ることが予想されます。島根県としてもニホンジカの被害拡大を未然に防ぐため、捕獲等の対策に力を入れている所です。

[ニホンジカの痕跡や被害の情報がありましたら、お寄せください！](#)

ニホンジカの主な痕跡



シカの糞



足跡



シカの食痕（ダイズ）

ニホンジカの被害の特徴

- ・ 農作物被害があり、左上の様な黒豆に似た糞が落ちていた。
 - ・ 農作物被害現場周辺で樹木の樹皮が剥がされている。
 - ・ 蹄の足跡（写真中央）があり、歩幅がかなり広い
- …等

問い合わせ先 島根県西部農林振興センター林業部林業振興課 TEL：0855-29-5604

みんなで稻刈りしました！

A group of farmers, all wearing light blue uniforms and white caps, are harvesting rice in a field. They are bent over, using their hands to pull rice plants from the soil. The field is filled with tall, green rice stalks. In the foreground, a farmer's face is partially visible, looking down at the work. The scene captures a traditional method of rice harvesting.

作業を終える
と、河内女性部さ
んの用意した「塩
むすび」と梨をい
ただきました。



稻刈り体験をしました。

A photograph showing a group of people, including several children, working in a field. They are using long wooden tools to harvest rice from the ground. In the background, there are green hills and some modern agricultural machinery, illustrating the contrast between traditional and modern harvesting methods.

ましたが、プロの大会も開催されるゴルフ場という事もあり、太平洋を見渡せる景色の綺麗なゴルフ場でのプレイに皆さん大変喜んでおられました。最終日は香川県に移動し、「坂出カントリークラブ」でラウンドしました。前日の雨が嘘のように止み、気温34℃越えの暑さの中でのプレイではありましたが、皆さん元気よくまわられ、満喫されました。3日間の遠征で2ラウンドプレイし、ゴルフをしつかり堪能されました。

（コンペの結果）

★優勝 竹林修
★準優勝 和田一隆

2日目
【坂出カントリーランド】

★ 優勝 有田康人 様
準優勝 井上宗治 様



「いわみ中央ゴルフ友の会」 遠征コンペ開催

2019 “虹のホールはまだ” 人形供養祭・夕涼み会

9月25日、浜田市立三隅小学校5年生児童は、三隅

河内地区の「し やま営農組合」

町河内地区の「し

9月4日から6日の3日間、いわみ中央ゴルフ友の会（前本征生会長）は恒例となつた遠征

ゴルフコンペを高知県、香川県の両県で開催しました。

「たたき」で舌鼓を打ち、懇親会も大いに盛り上がりました。

1. 850体あまりの人形
やぬいぐるみを前に、今まで
子供達の成長を見守ってくれた人形たちに感謝の
気持ちを込めて供養しお別れをしました。



JIA葬祭会館「虹のホル」
ルはまだ」は、8月31日恒
例の「2019人形供養祭・
夕涼み会」を開催しました。

第一部の**人形供養祭**（第

6回目)には、80人を超える参列者とともに、浜田・江津管内から出展された

石見神社本殿上席中には多くの
樂、来場者参加型クイズ大会と
終演までたくさんのお客様と楽
しいひと時を過ごしました。

ご来場くださいました皆様あ
りがとうございました。

来年も、更に充実した企画を
準備してお待ちしております。

A group of people gathered around a long table covered with a blue cloth, engaged in a food preparation or distribution activity. A man in a white shirt is in the foreground, and others are standing behind him, some holding containers. The scene is outdoors under a large tent.



地域の交通安全を願つて！



通学路には交通安全活動を行う地域の方、警察の方等、こども達の通学を見守っています。こうした取り組みを通じて、JAはこれからも地域の安全を守る活動への参加を続けて参ります。

「秋の全国交通安全運動」期間中の9月24日、JA共済連島根といわみ中央地区本部の役職員併せて12名で石見小、三階小、松原小の通学路5ヶ所に立ち、反射キヤッヂバンドとティッシュを配りながら交通安全を呼びかけました。

「おはようございます」と笑顔で受け取ってくれる子や、照れながら受け取ってくれる子と様々でしたが、交通安全への意識を高めてもらうお手伝いができたかと思います。



年金受給者の熱い戦いゲートボール大会が開催 いわみ中央地区本部長杯開催終了！！



チーム名 「JA自己改革実践中」!!

優勝 浜田西（浜田）
準優勝 宇野同好会（浜田）
第3位 野坂（弥栄）



来年は予選突破を目指します！



9月30日、浜田市東公園ふれあい広場にて、「第26回JAしまねいわみ中央地区本部年金友の会地区本部長杯ゲートボール大会」が行われました。当日はすがすがしい秋晴れのもと、競技開始のコールとともに、各地区から参加した総勢9チーム（49名）の年金受給者の皆さまで合計6試合が行われました。

ゲートボール人口において、現在世界一の競技人口を誇るのが中国となっているようです。中国全土で1,000万人前後の競技人口がいるとされており、直近2回の世界大会は中国が制しています。人口が多いだけにゲートボール人口も多く、競技レベルも非常に高くなっているようです。

当日の結果は次のとおりとなりました。優勝の浜田西チームは予選リーグ・決勝リーグともに全勝という素晴らしい成績で優勝を決められました。

9月1日、浜田市石見海滨公園にて第15回ビーチフットサル大会が開催され、今年もJAチームとして職員6名+子供1名が参加しました。参加するのは今年で4年目となりました。当日の天候はくもりで競技は盛り上りました。結果は残念ながら予選リーグ戦にて1勝2敗1分だけで敗退しました。しかし、砂に足を取られながらもゴールをねらい、元気とチームプレーでは他のチームに負けたなかつたと思います。

9月1日、浜田市石見海滨公園にて第15回ビーチフットサル大会が開催され、今年もJAチームとして職員6名+子供1名が参加しました。参加するのは今年で4年目となりました。当日の天候はくもりで競技は盛り上りました。結果は残念ながら予選リーグ戦にて1勝2敗1分だけで敗退しました。しかし、砂に足を取られながらもゴールをねらい、元気とチームプレーでは他のチームに負けたなかつたと思います。

女性部企画「第1回きてみちゃんさい」開催



いわみ中央女性部（田マス卫部長）は、「第1回きてみちゃんさい」を開催しました。

女性部員が研修会を企画し、研修会を通して新しい仲間作りの場を提供したいと考え「JAHしまねびより8月号」にて募集しました。

第1回目は、葬祭センター小松原職員による「葬祭マナー研修会」でした。今さら人に聞けない作法の細かな事など、熱心に聞き入り、質問が飛び交いました。その後、浜田女性部山崎部長によるクリエーションがあり、参加者全員でボールを使った簡単なゲームで体を動かしたり、合唱をしたりと楽しい時間を過ごしました。

参加者は「女性部の方の活動は広報誌で知っています。参加して色々な話が聞け、とても興味を持ちました」と話していました。第2回は2月に楽しい企画を計画しています！広報誌での募集を行いますのでぜひご参加ください。



健康の秘訣は、よく笑う事と言われています。ヨガと聞くと、難しい印象がありますが、笑いヨガは椅子に座り、手拍子に合わせ掛け声を出したり、いろいろなパターンの笑い方で声を出して笑ったり、深呼吸をしたり、とても簡単。何もなく笑うことには初めは抵抗がありますが、お互いの笑顔を見ると、自然と笑うことが出来ました。気心知れた仲間同士ですが、リズムよく拍手をし、大きな声を出してお腹の底から笑うことで、会場の雰囲気も更に明るくなり、交流も深まりました。

参加者は、「こんなに笑ったのは久しぶり。身体がぽかぽかするね。」と笑いの運動効果を感じていました。これからも、元気に楽しくいろいろな活動に参加していきたいと思います。

皆さん！笑ってますか？

笑って、元気に！



よつばグループ（久永珪子代表）のメンバーは9月4日に市木公民館で『健康教室』を開催し、ふれあいの集いでの講演会を参考に『笑いヨガ』を取り入れました。

健康の秘訣は、よ

く笑う事と言われています。ヨガと聞くと、難しい印象がありますが、笑いヨガは椅子に座り、手拍

子に合わせ掛け声を出したり、いろいろなパターンの笑い方で声を出して笑ったり、深呼吸をしたりと、とても簡単。何もなく笑うことには初めは抵抗がありますが、お互いの笑顔を見ると、自然と笑うことが出来ました。気心知れた仲間同士ですが、リズムよく拍手をし、大きな声を出してお腹の底から笑うことでも、会場の雰囲気も更に明るくなり、交流も深まりました。

農業また女性部活動を行うには、健康であることがます何よりも大切なことです。

自分自身の健康を守るために定期的な健診を受けることは重要で、病気の早期発見・早期治療につながります。中には夫婦で受診される方や、毎年検診を受けて健康管理をしっかりしている方もおられます。

今後JAHしまねでは、健康診断や人間ドック、乳がん検診などの各種検診を行っていきます。女性部さんをはじめ、地域の方々の健康管理のお手伝いをできればと考えております。ぜひ、お近くで開催の際には受診ください。



定期検診で健康チェックを！

骨粗鬆症と腹部エコー、胸部CT検診



● 9月の講義『茶摘み体験』



9月11日 JA女子大学5期生は、浜田市田橋町の扇原茶園(代表取締役会長 佐々木玲慈)にて9月の講義「茶摘み体験」を開催しました。

まだまだ暑さの残る中、扇原茶園の佐々木会長より、先ず始めに日本茶の種類や茶摘みの時期などについての説明を聞き、その後実際に茶畑へ移動し、1人1人籠を持ち新芽を摘み取っていました。摘み取りに夢中になりどんどん茶畑の中に進んでいく学生もいました。集まった茶葉は、レンジにかけ蒸らし、熱いうちに手で丹念にもみこんでいく作業を何度も繰り返し水分がなくなると、慣れ親しんだ煎茶ができあがりました。

しっかりもみこんでいくとどんどん弾力が増していく茶葉に驚いたり、生の茶葉の苦みを味わったりと初めての体験を楽しみました。

できあがった煎茶はそれぞれ家に持ち帰り、ゆっくりと時間をかけて水出しにし、色も味もやさしいお茶をいただきました。



人形供養祭に今年も持つていきました。
供養祭があるので安心です。

総代会特集

- ・あらためて幅広い事業内容で、まさに一生をJAにお世話になる構図がよくわかります。なにより新規農業従事者をふやしてこそこのJAだと思います。育てる農業必要ですね。

家庭菜園で少し野菜を作っているのですが、わからない事が多くいつも役に立っています。

女性部通信

- ・みんなで楽しみながらの学習会、知恵を出し合いふれあい、活気があつて最高です！
- ・一般の人も参加できる催しを色々やってもらいたい。
- ・催し物の予定を「しまねびより」に載せてもらいたい。

おたより コーナー



J A 弥栄給油所 仮移転のお知らせ

いつもJA弥栄給油所をお引き立て頂き、心より感謝申し上げます。

この度、JA弥栄給油所では、地下タンク老朽化につき、更新工事を行う事となり、**令和元年9月24日(火)**より**旧安城産業給油所**にて、営業しております。工事につきましては来年春からを予定しておりますが、諸事情により仮移転を致しました。何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

元の場所での営業再開予定は令和2年9月末頃を予定しております。

約1年間、旧安城産業給油所にてJA安城給油所として営業を行ってまいります。

これからも皆様のご利用をお待ち申し上げております。

キラリ いー顔！ 浜田市金城町「メケアロハ」

「メケアロハ」（古城こづえ代表）は金城町の今福公民館にてフラダンス教室を開催しております。現在の会員数は13人、地元だけではなく、江津市、旭町、美又地区からも参加しており、イベントでは日頃の練習の成果を披露しています。



平均年齢62歳！若々しい私たちのダンスをぜひ、多くの皆様に見て喜んでいただけるよう練習に励んでいます。

現在、「今福教室」「雲城教室」の2会場で毎月2回（第2、4週）午後1時30分より1時間楽しく練習しています。新規会員さん募集中です！

衣装もイベント毎に変えて「メケアロハ～！！」



福祉センター通信

～JA福祉用具貸与からのお知らせ～

秋の過ごしやすい季節になってきました。夏の間は暑くて外出の気分になれなかった皆さんも積極的にお出かけされてみてはいかがでしょうか？さて今回は、そんな皆さんにピッタリな商品をご紹介させていただきます！

歩行器で買い物に出かけたいけど、買い物カゴが使えないし。。。お店のショッピングカートに乗り換へたら歩行器をどこかに置いておかないといけなくなる。けど、もし盗難にあってしまったら。家族と買い物に行ってもショッピングカートでは高さが合わないし、安全に歩行できない。

こんな声も少なくはないんです。

で、見つけたのがコレ！アロン化成の**ショッピングターン**！

見た感じは普通の歩行器ですが...

右のようにカゴがそのまま乗っちゃうんです！

押した感じも、車輪が大きいのでスムーズですし、下にも物入れが付いているので便利です。

※サービス内容について※

- ・レンタル期間は1ヶ月以上からご利用になります。
- ・カゴはついていません。

詳細はいわみ中央地区本部福祉センター

佐藤・其原・山本 にお問い合わせ下さい ☎0855-22-8918



使用シーン



いつもの買い物が楽しく安心して行えます。

買い物中
買い物カゴを載せて、歩行車のまま買い物が行えます。

レジ
少し歩くレジまわりも向転しやすくて車輪でスイスイハンドリング。

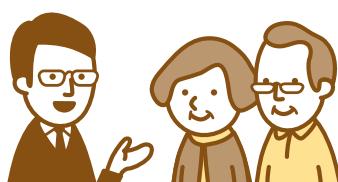
大容量固定保冷バッグ
買い物袋は、大荷物のバッグを入れて持ち運びます。また熱をぬぐうため、生野菜を長時間入ったままにしないでください。

バッグ容量：12リットル

年金相談会

11月9日(土) 浜田支店
午前10時から午後3時まで

11月19日(火) 江津西支店
午後3時から午後7時まで



メガネ・補聴器巡回スケジュール

開催日	時間	会場
11月5日(火)	午前9時から午後12時まで	浜田西支店
11月6日(水)	午前9時から午後3時まで	Aコープあさひ前
11月7日(木)	午前9時から午後12時まで	Aコープやさか前
11月8日(金)	午前9時30分から午後3時まで	Aコープごうつ前
11月18日(月)	午前9時から午後3時まで	三隅支店
11月19日(火)	午前9時から午後3時まで	長浜事業所
11月20日(水)	午前9時から午後3時まで	旭 旧和田事業所
11月21日(木)	午前9時から午後3時まで	美川事業所
11月22日(金)	午前9時から午後3時まで	波佐事業所

ご自身・ご家族のメガネ調整、補聴器点検等気軽にお立寄り下さい!!



地元産の野菜で試食つきクッキングステージを開催!

2019
10.26
sat.

JAバンク × 健康キッチン
JA直売所キャラバン

みんなのきょうの料理

www.kyounoryouri.jp

JA直売所の旬の食材を使って
健康づくりのポイントをプラスした
「健康レシピ」をご紹介します。

ステージ
参加者に
プレゼント
つき!!

【お子様の参加も大歓迎です。】

日時

10月26日(土)

1回目 10:00~10:45

各回
参加無料

2回目 13:00~13:45

会場

道の駅 あらエッサ JAしまね なかうみ菜彩館

定員

各回70名様 ※事前予約受付中 (各回先着35名様分・プレゼント付!)

事前予約申込先

ホームページ/TEL

健康キッチンキャラバン

検索

TEL 03-5790-0820



NHK Eテレ「きょうの料理」で
活躍する講師による
★★
クッキングステージ
&試食



藤井 恵さん
管理栄養士・料理研究家



トマトのそぼろ煮
ご試食付

※当日はほうれんそうを使った「ほうれんそうのナムル」も
ご紹介します。(実演のみ)

《お問い合わせ先》「健康キッチン JA直売所キャラバン」
運営事務局

03-5790-0820
(平日 10:00~18:00)

<https://www.kyounoryouri.jp/contents/caravan>

ステージ参加者3大特典

- ① ミディトマトと
ほうれんそうを
全員にプレゼント!!
- ② 試食付き
- ③ 金芽米 きぬむすめ (2kg)
が当たる抽選券付!



(各回20名様)

※天候や育成状況により、プレゼントの農産物が変更になる場合があります。

美栄満
なかうみ菜彩館

安来市中海町118-1



●アクセス [山陰道・米子西ICから国道9号安来市方面へ約5分!]

主催 JAしまね/JAバンク/NHKプロモーション

制作 NHKエデュケーションナル 協力 NHKプラネット中国



JAしまね総合ポイントカード 「おさいふカードポイント」 有効期限のお知らせ

「おさいふカード」のポイントには
有効期限がございます。

平成29年に獲得されたポイントの
有効期限は
令和元年12月31日
となっております。
有効期限が切れるポイントは、
店頭端末、**支店窓口等**にて
ご確認いただけますのでお早めにご利用ください。
ポイントをご確認いただき、お早めにご利用をお願いいたします。



おさいふカードのポイントのご利用方法

★お買物券と交換

- JA店舗・Aコープでご利用ください



★お買い物代金として1ポイント1円で

- ラピタ
- グリーンセンター



★カタログ商品と交換

- 2019秋冬号はJA各支店に
ご用意しております



対象となるポイントをご確認いただき、
お早めにご利用をお願いいたします。



総合ポイント
全般のお問合せ



おさいふオーナー
0120-031-207

「定期性貯金期日のご案内」 発送終了のお知らせ

平素はJAしまねをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、このたび当JAでは、定期性貯金のお取引をいただいているお客様に発送しております下記のご案内状につきまして、誠に勝手ながら、2019年10月31日作成分をもちまして、発送を終了させていただきます。

ご案内状でお知らせしている満期日などにつきましては、お手元の通帳、証書などでご確認いただきますよう、お願い申しあげます。

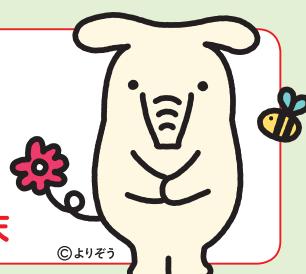
今後もお客様にご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申しあげます。

【発送を終了するご案内状 〈定期性貯金期日のご案内〉】

対象商品 定期貯金、積立式定期貯金、譲渡性貯金

内 容 満期日、中間利払日などのご契約内容

作成時期 原則として満期日、中間利払日の2か月前の月末



※発送を継続する先

●法人・団体のお客さま

●課税区分がマル優の口座をお持ちのお客さま

バターナッツスープ



★甘味が強いバターのようなクリーミーでねっとりとした食感と、なめらかな舌触りが特徴のバターナッツかぼちゃ。生でも食べることができますが、火を通して、栗のような濃厚な味わいになります。コンソメは使わず味付けは塩だけ。素材のあいしさを引き出したレシピです。

●材料（4人分）

バターナッツ	450g	塩	小さじ1/2
水	250ml	コショウ	
牛乳	150ml	普通はコンソメ	
生クリーム(あれば)	大さじ6	(今回は皮、タネ)	適量

●作り方

- ①バターナッツの皮をピーラーでむき、タネとワタを取り。
- ②①を3cm角に切りラップをふわっと掛け、レンジで4分加熱する。硬ければ追加加熱をする。
- ③皮、タネ、水を鍋に入れ煮込んだあと、皮とタネを捨てて煮汁だけにする。
- ④ミキサーに柔らかくなったバターナッツ、③の煮汁を入れ攪拌する。
- ⑤鍋に④と牛乳、塩、コショウを入れ味をととのえる。器に入れ生クリームをかける。



さんまの赤ワイン煮



★お醤油を入れているので、ご飯に合う一品になります。玉ねぎの甘味がさんまの旨味を引き出して、脂がのったさんまをさっぱりと食べられます。

●材料（4人分）

さんま(生)	3尾	水	250cc
玉ねぎ	1玉	ローリエ	1枚
にんにく	1かけ	しょうゆ	大さじ2
パプリカ(あれば)	1/2個	砂糖	大さじ1
赤ワイン	100cc		

●作り方

- ①さんまは頭と内臓を除き4等分に切り洗う。
- ②玉ねぎは1cmぐらいの輪切りに切る。パプリカは乱切りにする。にんにくはつぶす。
- ③鍋に水、赤ワイン、しょうゆ、砂糖、ローリエ、にんにくを入れ沸騰したら、さんまを鍋に平らに並べて入れ、上に玉ねぎ、パプリカを乗せ中火から弱火で15分煮る。(赤ワインは辛口を使用、甘口の場合は砂糖を控える)



表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は隠岐郡西ノ島町の「シャーラ船（精霊船）送り」です。お盆最終日の8月16日、西ノ島町では、お盆を迎えた先祖の靈を船に乗せて西方浄土へ送る行事「シャーラ船送り」が行われます。杉と竹、麦わら等で作られ、帆のかわりに色とりどりの盆旗で飾り付けられたシャーラ船は、ご詠歌の調べが流れる中たくさんの人々に見守られ海上へ送り出されます。

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。



編集後記

数年ぶりに訪れた島前。別府港など島の随所が古い記憶とは違うが、海の美しさと島に流れるゆったりとした時間は記憶どおり。知夫村では、内航船乗り場からJA支店へと歩いていると、軽トラに乗った男性から「乗っていくか？」の一言。感謝しつつ天気が良いので歩きますと伝えた。仕事で来たのに心をリフレッシュして帰る贅沢なひと時。（和）